

市長提出議案に対する討論



定例会最終日の9月28日、議案に対して賛成か反対かの意見を表明する討論が、9月16日と28日に議案の採決が行われました。

賛成の立場で

〈輝〉

新型コロナウイルス感染症や昨冬の大雪などの不測の事態に的確に対応したことや、コロナ禍において、主要な財政指標が改善ないし過度な悪化を回避した点を評価するとともに、今後も不断の行政改革を進め、財政健全化比率を抑制しながら収支不足額の圧縮を図ることを期待し、全議案に賛成する。

〈みらい〉

市民の生活に直結する医療・福祉・子育ての基礎的行政サービスを最優先に、公の施設の減収補填や新型コロナウイルス感染症に関する経済対策、豪雪対策に迅速に対応したこと、また、第3次上越市事業者支援金や飲食店などへの時短要請協力金にいち早く対応したことを評価し、全議案に賛成する。

〈公明党〉

コロナ禍で打撃を受けた市内中小企業者に対するきめ細やかな経済支援をスビード感を持って行ったことや、大豪雪に対しても除雪費不足に追加予算措置をし、苦しむ市民の生活を守ったことを高く評価し、令和2年度一般会計歳入歳出決算認定をはじめ全議案に賛成する。

〈創風〉

子育て世帯の経済負担の軽減や妊産婦の医療費完全無料化の取組、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や地域経済支援の取組を高く評価する。暮らし・産業・交流の重点戦略に基づく今後の取組に大きく期待し、令和2年度一般会計歳入歳出決算認定をはじめ全議案に賛成する。

反対の立場で

〈日本共産党議員団〉

子どもの医療費助成の拡充や鳥獣被害対策の強化等は評価するが、新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る点で十分分だった点や、地域住民の安全安心に関わる総合事務所の宿直の廃止等を含め機能を縮小したことなどから、令和2年度一般会計歳入歳出決算認定をはじめ、5議案に反対する。



附帯決議を可決しました

9月28日の本会議において、佐渡汽船株式会社に対する小木直江津航路の維持に向けた支援のための費用を増額するなどの補正予算案に対し、下記の事項を求める附帯決議を可決しました。

1. 予算の執行にあたっては、今年度の運行実績や佐渡汽船株式会社の経営状況をよく精査し、市議会への説明を行った上で、適切な時期に実施すること。
2. 佐渡汽船株式会社のさらなる経営改善計画やその取組状況、またその上での今回の支援の根拠と必要性について、予算執行後においても引き続き議会に対して説明を行うこと。
3. 小木直江津航路の維持にあたっては、早期のカーフェリー導入などの、就航船舶変更時に佐渡汽船株式会社に対して提示した条件が遵守されるように取り組むこと。
4. 上越市は、今後の佐渡汽船株式会社の経営改善状況や関係自治体及び関係機関の動向を注視し、必要な取組を適宜行うこと。また、小木直江津航路の維持と発展のため、上越市としても航路の利用促進や直江津港周辺の活性化に、より一層取り組むこと。